



老朽化が進む医師住宅

医療環境の整備で医師確保を促進

医師住宅2棟 3200万円、電子カルテシステム 6800万円

町民の皆さんもご存じのとおり医師不足は全国的な問題です。葛巻病院でも常勤医師の確保に向けて、医療、住宅環境を改善します。

委員会質疑

問 医師住宅の建設予定地はどこか。

答 病院敷地外ですが、下町の病院職員駐車場を予定しています。



役場裏の馬淵川を監視する役場屋上の監視カメラ

町内一斉放送がスタートしました

地域情報化基盤整備2期事業 1億8000万円（光ファイバ網の構築）

本年度は、音声告知のスピーカーカーを11箇所増やし、公共施設の光ファイバ接続を6箇所追加します。

そのほか地上デジタル放送への移行の周知と加入意向の集約を進めます。

また、この事業で設置した町内ライブカメラの映像もインターネットで見ることが出来ます。



役場等からのお知らせは、3階の放送室から行いました



伐採作業時間が大幅に短縮されます

高性能機械の購入で林業の活性化を

作業路網を整備します。（補助金2100万円）高性能林業機械を導入（補助金800万円）し森林の循環利用を推進します。

広大な山林を活かすために作業路を増やしていくことが欠かせません。併せて伐期に達したカラマツなどの木材を短時間で不要な枝を落とし同じ長さに揃えて伐採する高性能林業機械はこれからの林業になくてはならない機械です。



五日市保育園の床を張り替え、安全に遊べるようになります

公共施設修繕で安全・安心な施設を

施設修繕費1500万円（社会体育館、保育園、地域活動支援センター、炭の科学館）

土木修繕800万円（市部内排水路修繕）

公共施設の老朽化で傷みがひどくなっていますので安全に配慮し修繕します。

委員会質疑

問 保育園の修繕内容は。

答 五日市保育園は保育室等床、小屋瀬保育園は外壁修繕です。

問 炭の科学館の修繕内容は。

答 外壁塗装です。



定額給付金の受け取りを笑顔で待つ町民の皆さん 4/6~4/13

定額給付金
事業

地域活性化・生活対策臨時交付金等を活用する事業内容。

本町では国の平成20年度第2次補正予算で創設された「地域活性化・生活対策臨時交付金（注）」を活用した20年度3月補正予算と21年度当初予算を合わせて雇用の創出や公共工事を早期発注など切れ目なく実施し、定額給付金事業でも町内経済の波及効果を期待しています。

14、15ページでは主に国の第2次補正予算で創設された定額給付金事業、地域活性化・生活対策臨時交付金を活用した繰り越し事業をお知らせします。

定額給付金事業

総支給額1億2507万円
で町民全員に1万2000円支給し、18歳以下と65歳以上の人には8000円を加算します。

基準日は21年2月1日
プレミアム商品券助成150万円

委員会質疑

問 定額給付金の支払い方法と併せてプレミアム商品券の内容は。

答 定額給付金は現金支給で4月6日から13日まで集中的に総合センターで行います。時間は、午前10時から午後7時まで、その際、同じ会場内のくずまき商業協同組合では、くずまき商品券を1万1000円分を1万円で購入出来ます。

注 地域活性化・生活対策臨時交付金とは、地域活性化等のため地方公共団体が実施計画に基づき実施する事業に対する経費で「地方再生戦略」に沿った事業で農林水産業再生、地域産業活性化、観光交流や医療・福祉・情報通信・生活交通等「生活対策」のメニューに沿った事業になっています。

この交付金では国庫補助事業で地方負担分に対する充当も許されています。